

2025 総特集版

Price ¥0

元気な女子校

元気な学校 Web版

genkina-gakko.jp



元気な

昭和女子大学附属 昭和中学校・昭和高等学校



“世の光となろう”

創立者・人見圓吉、緑夫妻は、偉大な教育者でもあったロシアの文豪トルストイのヒューマニズムに満ちた教育観に共鳴し、1920年、学校を創立しました。その誠実で自立心に富み、自己実現をめざしながら社会に貢献できる人間を育成する姿勢は、学校目標「世の光となろう」という言葉にしめされています。知識だけではなく、体育・徳育・知識の面でバランスのとれた人間を育む全人教育を実践してきました。中学・高校の6年間では、「人生を生き抜く力を身につけること」を目指します。併設の昭和女子大学へは推薦で進学ができ、その推薦の権利を保留したまま他大学を受験することができます。高校3年生で1年早く昭和女子大学へ進学して学ぶ「5修生制度」もあります。

昭和女子大学は、上海交通大学、クィーンズランド大学、淑明女子大学、テンプル大学とダブルディグリーを締結し協定大学の2つの学位を取得することができます。また、就職率は12年連続女子大ナンバーワンを記録し、社会のニーズに応えています。

Genkina-Joshiko



昭和女子大学附属 昭和中学校・昭和高等学校

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7-57
tel 03-3411-5115 web <http://jhs.swu.ac.jp/>



豊かな学園生活での心揺さぶられる経験は、
よりよき社会人・力強い女性として、
卒業後の長い人生を生き抜く力を身に付けます

創立以来、100年間「豊かな人間性を築いていくための全人教育」に力を入れてきました。中高時代に、より良く生きる力につながる習慣を身に付けることが全人教育の目的です。人間関係力、協調性、責任感、リーダーシップなど、他に貢献する体験を積み重ね、「体育・徳育・知育」のバランスのとれた教育を目指しています。

「得意」を伸ばしてあなたが輝く未来へ

「昭和ならではの」全人教育を土台にしたグローバル教育の実践校として更にステップアップするための新しいカリキュラム、それが「SHOWA NEXT」です。入学時には、グローバル社会で輝く力を総合的につけたい生徒のための「本科コース」、高校生での長期留学を希望する生徒のための「グローバルコース」、理系進路を希望する生徒のための「スーパーサイエンスコース」の計3タイプのコース設定で、一人ひとりが自分の得意を磨き、目指す将来へ主体的に進めるような環境を用意します。

どのコースも高校2年生までに6年間の教育課程を終え、高校3年生では、進路に合わせて多彩な選択科目の中から、自由に選んで組み合わせることが出来ます。コースに関係なく、自分の考えに必要な科目を選ぶことができるのが特徴です。

中学2年生全員がボストン研修
感性豊かな中学生の時に海外



での生活を体験することは、グローバル感覚を身に付け、外国語を習得する上でかけがえのない体験になります。昭和では中学生全員が、マサチューセッツ州ボストンにある学園施設「昭和ボストン」を活用して12日間のボストン研修を実施し、国際感覚を磨きます。

「本科コース」「スーパーサイエンスコース」の「The Boston Mission」は、現地生徒との交流などを通して世界への視野を開き、英語学習への意欲を高めます。「グローバルコース」の「The Boston Mission」は、より実践的な場面での英語活用方法を学び、英語運用能力を向上させます。

未来を生き抜く国際理解力の育成

グローバルな視野を広げてほしいとの願いから、全員が海外を体験できるようなカリキュラムを組んでいます。その最初が、中学生全員が参加するボストン研修です。

TOPICS

昭和医科大学との新たな連携
「五修生制度」が2027年度からスタート



昭和祭(公開行事)

日時:11月15日(土)、16日(日)9時~16時

入試問題解説・学校説明会

日時:11月3日(月祝)10時~

場所:人見記念講堂

詳細は、本校ホームページをご確認ください。

高校1年生では、国内、国外の候補地から自分で研修先を選択します。それぞれが研究テーマを決め、しっかりと事前研究を行ってから現地での研修を行い、帰国後にレポートをまとめ発表します。他にも、高校1年生以上の希望者を対象に15日間のイギリス短期留学を実施します。英語を話すだけではなく、世界にはいろいろな人がいることを理解し、自分の立ち位置を理解することがグローバル社会を生き抜くことにつながると思います。

OGからのメッセージ

HYさん 東京外国語大学 国際社会学部 国際社会学科

高校2年生の時に10か月ほどカナダに留学し、「英語だけではダメなんだ」ということを感じました。各国の留学生がいて、世界の広さを痛感しました。外国語を勉強していると、「語学は価値観の表れだ」と気づかされます。その言葉を使っている人や文化、思想が言葉に宿っているのです。それが分かってから地域研究・人文研究に興味を持つようになりました。これからも、多くの国に行って自然や人や暮らしに触れ、その中から自分のすべきことを見つけたいと考えています。

MHさん 東京女子医科大学 医学部

私が中高生の頃はスーパーサイエンスコースもなく、医学部受験をするには予備校に通うのが一般的でした。しかし「学校の勉強で基礎を固めれば医学部受験もできる」と、予備校には行かず、通信教育と参考書を活用しながら、学校主体の6年間を過ごしました。医学部に入り、まだまだ勉強は始まったばかりですが、昭和で得たさまざまな経験を活かし、患者さんに寄り添える医師、患者さんにも医療チームの仲間にも信頼してもらえる医師を目指しています。